

■ 令和 3 年度業務実績評価に対する評価委員会の主な意見

地方独立行政法人東京都立産業技術センター令和 3 年度業務実績に係る評価委員会の意見について

- 1 令和 3 年度における地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター（以下「都産技研」という。）の業務の状況は、「**優れた業務の進捗状況にある**」と認められる。評価の決定に際しては、次の点について留意されたい。
 - ・ S D G s などの社会的課題解決に資する取組を積極的に進めていくとともに、具体的な取組成果を積極的に発信していくことが望まれる。
 - ・ 産技研の情報発信を積極的に進めていくと同時に、サイバーセキュリティの向上など、情報管理についても着実に実施していく必要がある。
 - ・ 食品技術センターが都産技研に組織移管されたことに伴い、今後、都産技研として、食を巡る様々な課題に取り組んでいくことを期待する。
 - ・ 都産技研におけるジェンダー平等や女性活躍といった取組を推進し、積極的に発信していくことを期待する。
- 2 第四期中期目標及び中期計画の達成に向けては、法人が次の取組を推進することを期待する。
 - ・ 産技研自身の D X 化を積極的に進める取組を一層講じていくことが望まれる。
 - ・ 中小企業が求めていることを知る上で、技術相談が果たす役割は大きい。企業のニーズを的確に把握し、支援業務に活かすことが望まれる。